

# 「青少年のための科学の祭典2011」八戸大会実施報告書

「青少年のための科学の祭典2011」八戸大会実行委員会  
事務局（八戸市総合教育センター 副所長） 田村 元

## □実施の概要

一人でも多くの青少年に、科学のおもしろさや不思議さを体験してもらい、科学に対する興味・関心をもってもらうことを目的に平成8年度から開催してきた「青少年のための科学の祭典」八戸大会ですが、今年度は、第16回目の大会となりました。3月11日に起こった東日本大震災の影響で開催が危ぶまれた今大会ですが、「がんばろう東北」の合い言葉のもと、スタッフのご尽力・ご協力のおかげで八戸市民センター（八戸市視聴覚センター・児童科学館、八戸市福祉公民館、八戸市福祉体育館）を会場に、平成23年8月6日（土）・7日（日）の2日間開催することができました。

今年は、49のブース、ワークショップ、展示が行われました。また、下記のように、NPO法人循環型社会創造ネットワークの皆さんや日本原燃株式会社、八戸工業大学並びに児童科学館の方々等たくさんの関係機関の協力を得られたことから、楽しいばかりではなく、より先進の技術を体験していただくことができました。

- ①つくば万博巡回展展示物（つくば科学万博記念財団）
- ②地球のようせい“ちきゅりん”と地球を救え！  
（NPO法人循環型社会創造ネットワーク）
- ③放射線ってなあに？見てみよう！測ってみよう（原燃株式会社）
- ④折り紙建築を作ろう～地震に強くするためには～（八戸工業大学）
- ⑤もっと電波とふれあおう ファミリー電波教室（青森県電波推進委員）
- ⑥八戸地域で採取された絶滅危惧種メダカ（グリーンシティー）
- ⑦マジックは科学（野呂 茂樹氏）
- ⑧～トリックアートの世界～ エイム図の部屋（八戸工業大学）
- ⑨ガリレイの斜面と慣性モーメントの実験（八戸工業大学）
- ⑩サーモグラフィを体験しよう（八戸工業大学）
- ⑪サイコロパズルに挑戦！（八戸工業大学）
- ⑫発砲ウレタンでドーナツストラップを作ろう（児童科学館）

また、小・中学校、高校の科学クラブの児童・生徒、大学生の参加及びボランティアの参加が延べ500人を超え、活動の広がりを感じられました。例年大人気の「スライム作り」や「スーパーボール作り」やたくさんの歓声があがった「大気圧でドラム缶をつぶす」。さらには「光の万華鏡」「3D写真を見よう」「火皿（停電時に便利で簡単、安全な灯り）」「ドラミングきつつき」「本のしおり作り」「分光器をつくらう」など、昨年とは違う新しい体験コーナーも大いににぎわいました。また、従来からのブースでも、各講師のこれまで以上に工夫した実験等がなされ、たくさんの親子が参加して楽しむとともに、科学に触れ、興味をもつ体験ができたと思います。

大会当日は、どの会場とも30℃を超える猛暑の中での開催でしたが、扇風機を配置したり、こまめの水分補給を呼びかけたりして、無事終了することができました。

参加された方々からは、「楽しかった」「来てよかった」等の声がたくさん聞かれました。ただ、子どもも参加する八戸の伝統まつり「八戸三社大祭」が終わってすぐの開催となったことと猛暑が影響してか、昨年より入場者がだいぶ減りました。今後の課題として原因を検証しているところです。

アンケートによりますと、来場者からは「毎年行っているイベントなのでいつも楽しみにしている」という声も多く、実行委員を始め関係者一同さらにがんばりたいと思います。

□日 時 平成23年8月 6日（土） 9時45分～16時  
7日（日） 9時～16時

□会 場 八戸市民センター（児童科学館、中央公民館、福祉体育館）

□主 催 「青少年のための科学の祭典2011八戸大会」 実行委員会  
（財）日本科学技術振興財団・科学技術館  
八戸市 八戸市教育委員会

□後 援 ◇文部科学省◇青森県教育委員会◇全国科学館連携協議会◇NHK  
◇全国科学博物館協議会◇日本物理教育学会◇日本生物教育学会◇日本地学  
教育学会◇日本理科教育協会◇日本基礎化学教育学会◇日本科学教育学会◇  
日本理科教育学会◇一般社団法人日本地質学会◇日本生物物理学会◇（社）日  
本物理学会

◇(社)応用物理学会◇公益社団法人日本化学会◇一般社団法人日本機械学会◇(社)電気学会◇(社)日本アイソトープ協会◇(社)日本理科教育振興協会◇(財)日本私学教育研究所◇(社)日本植物学会◇(社)日本動物学会◇(社)日本天文学会◇(社)日本工学会◇青森県私学協会◇八戸市小学校教育研究会◇八戸市中学校教育研究会◇デーリー東北新聞社◇東奥日報社◇朝日新聞社青森総局◇読売新聞青森支局◇青森放送◇青森テレビ◇青森朝日放送◇八戸テレビ放送◇エフエム青森◇コミュニティーラジオ局BeFM

## □総出展数 49 出展

### □参加スタッフ数(2日間ののべ人数)

・ 演示講師等	269人
・ ボランティア	238人
・ 事務局員	26人
計	533人

### □来場者数(2日間延べ人数)

8月 6日(土)	1,378人
8月 7日(日)	2,990人
合 計	4,368人

### □製作物

- ・ 実験解説集 : A4版/表紙カラー・/ 52ページ/製作部数: 1,000部
- ・ ポスター : B2版/カラー/製作部数: 100 枚
- ・ ポスター : A3版/カラー/製作部数: 100 枚
- ・ 会場案内図 : A4版/カラー 製作部数 : 3,000枚

### □広報活動

- ◇総合教育センターHPリンク、児童科学館HPに開催案内掲載
- ◇ポスター及びちらし: 八戸市内の小・中学校および市内スーパーマーケット等に配布

- |                      |              |
|----------------------|--------------|
| ◇新聞: デーリー東北新聞社       | 開催案内及び開催記事掲載 |
| 東奥日報社                | 開催案内及び開催記事掲載 |
| ◇テレビ: RAB青森放送        | 開催状況放送       |
| 八戸テレビ                | 開催案内、開催状況放送  |
| : NHK青森放送局           | 開催状況放送       |
| ◇その他: 八戸市広報誌「広報はちのへ」 | 8月号に開催案内を掲載  |